

学校教育目標 希望・意欲・自立

「はくれない」を合い言葉に
「は」はたらく・ハッスル 「く」くじけない 「れ」礼儀正しく 「い」(仲間と)一緒に

「希望」夢と希望をもち、明るくたくましく生きる生徒 「意欲」目標に向かってねばり強く取り組み、前進する生徒 「自立」自ら考え、表現し、進んで行動する生徒

重点目標

社会人として必要な力を身に付け、社会参加と自立を目指す生徒を育成

安定した体調を維持しながら、人と関わる力や自ら活動しようとする生徒を育成

【Aコース】

- ・社会生活に必要な態度・知識・技能を身に付ける。
- ・人と関わる力を高め、自他を尊重し思いやりの心を育む。
- ・ねばり強く学習活動に取り組み、困難なことにも立ち向かえる気力・体力を養う。
- ・体験学習を通じて見聞や職業観を広め、勤労意欲を高める。

【Bコース】

- ・身の回りのことを自分で行おうとする態度を養う。
- ・自分なりの方法で気持ちや要求を表現し、人と関わろうとする態度を養う。
- ・安定した気持ちで健康に過ごせるように、基本的な生活習慣を養う。
- ・自分の役割(仕事)が分かり、継続して行う力を養う。

【Cコース】

- ・学習や日常の活動に自分から進んで取り組む力を養う。
- ・友達や周りの大人と関わる力を高め、コミュニケーションの幅を広げる。
- ・生徒の体調を考慮した教室環境の中で、体調を安定させる。

達成のための努力事項

学級経営

【A・Bコース】

- 基本的な生活習慣の定着、生活力の育成等を目指した家庭との連携
- 責任感、互いを尊重し助け合う態度を育む学級づくり

【Cコース】

- 安定した体調の維持を目指した家庭との連携

学習指導

【A・Bコース】

- キャリア教育の視点を生かした学習内容
- 個に応じた支援
- 友達と関わりながら、コミュニケーションのとり方を学ぶ活動
- 目標設定・振り返りの重視と、課題や困難に立ち向かうための励ましや称賛

【Cコース】

- 実態に応じた学習内容
- できた喜びやがんばりの共有
- 実態に応じたコミュニケーション手段で表出し、自分の気持ちを伝える活動の設定

生徒指導

【A・Bコース】

- 社会のルールやマナー、規範意識を高めたり、危険回避のための行動について考えたりする場の設定
- 成就感や自己有用感をもてる活動、互いを認め励ます場の設定
- 生徒の悩みや不安に耳を傾け、全職員で指導

【Cコース】

- 家庭や福祉施設、福祉事務所など関係機関と連携した適切な進路指導

進路指導

【A・Bコース】

- 実体験を通じた職業観・勤労観の育成と、働くために必要な事柄の繰り返し指導
- 一人一人の適性把握と、生徒・保護者への進路に関する助言・情報提供

【Cコース】

- 福祉サービス事業所との連携
- 交流学习の推進

キャリア教育 ～将来、社会人・職業人として自立していくために～

育てたい能力
人間関係形成能力・情報活用能力・将来設計能力・意志決定能力

地域の支え

(職場実習・作業学習の場の提供)

- ・市内各企業 ・市内福祉サービス事業所
- ・市役所 等
- (交流及び共同学習)
- ・糸魚川白嶺高等学校 ・ひすいの里総合学校

保護者の支え

- ・学校と連携した生活支援・障害の理解と受容
- ・将来への展望と進路先情報の共有
- ・PTA事業の取組

関係機関との連携

- ・福祉事務所 ・ハローワーク
- ・医療機関 ・相談支援センター
- ・児童相談所 ・市役所こども教育課 等